

【歯科部会】成人期における定期的な歯科受診への促進策について(資料)

1 成人期全体

(1) 歯周病検診の状況

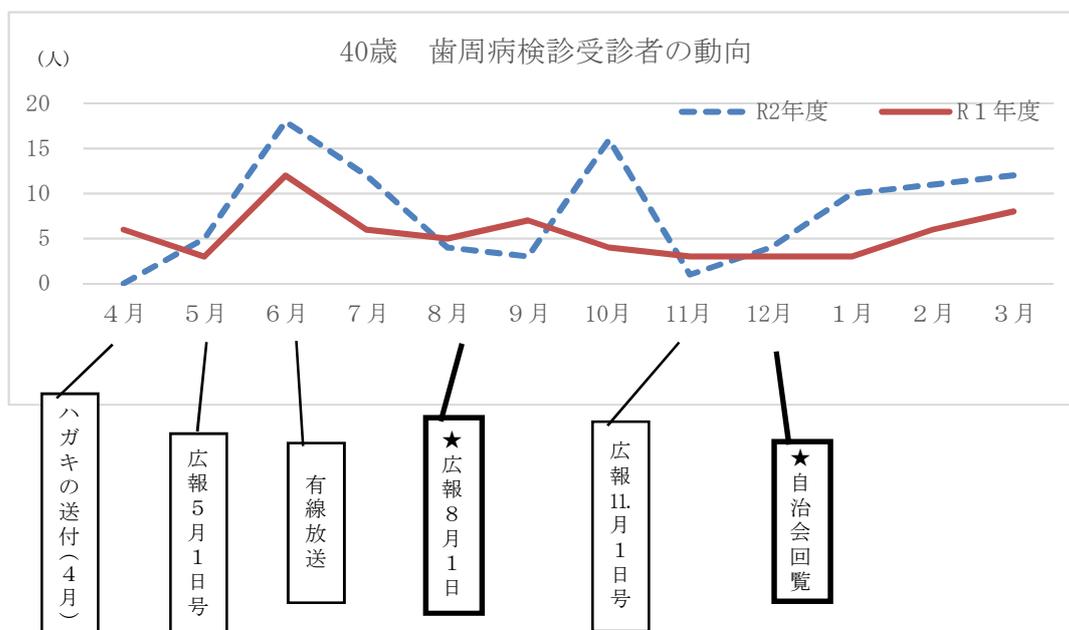
対象	守山市に住民票がある 20 歳以上（年度末年齢）から 75 歳未満（検診日当日）の者
実施期間	4 月 1 日から 3 月 31 日まで（通年実施）
受診料	1,000 円
主な周知 ・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検診受診料無料券を兼ねる勸奨ハガキの送付（40 歳到達者） ・ 受診勸奨のためのお知らせハガキ送付（20 歳到達者） ・ 広報、有線放送 ・ チラシの配付(妊婦、特定健診受診者、糖尿病発症ハイリスク者)

(2) 受診者の内訳

	H30	R1	R2	R2 判定結果内訳（比率）%			
				異常なし	要指導	検査要精密	未判定
20～29 歳	21	60	59	14 (23.7)	24 (40.7)	21 (35.6)	0 (0.0)
30～39 歳	49	60	56	9 (16.1)	26 (46.4)	20 (35.7)	1 (1.8)
40～49 歳	85	71	105	15 (14.3)	43 (40.9)	46 (43.8)	1 (1.0)
50～59 歳	1	3	5	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)
60～69 歳	7	14	9	1 (11.1)	3 (33.3)	5 (55.6)	0 (0.0)
70 歳～	6	10	9	1 (11.1)	2 (22.2)	6 (66.7)	0 (0.0)
計	169	218	243	41 (16.9)	99 (40.7)	101 (41.6)	2 (0.8)
妊婦 (再掲)	59	93	93	15 (16.1)	44 (47.3)	33 (35.5)	1 (1.1)
40 歳 (再掲)	81	66	96	14 (14.6)	38 (39.6)	43 (44.8)	1 (1.0)
20 歳 (再掲)	10	20	22	7 (31.8)	8 (36.4)	7 (31.8)	0 (0.0)
在宅訪問	0	0	0	-	-	-	-

(3) 40歳到達者の受診状況

	令和元年度	令和2年度
勸奨ハガキ送付数	1,234通	1,223通
受診者数	66人	96人
(受診者/勸奨ハガキ送付数)	5.3%	7.8%



★については、令和2年度のみ実施した啓発

【参考】令和2年度の近隣他市の状況（4月28日時点）

	対象	実施状況
草津市	満40歳、50歳、60歳、70歳の人（4月1日時点）、妊婦	対象者に個別勸奨を実施。啓発はじめの6月、駆け込み受診の3月は増加傾向であったが、全数は例年と変わらず。新型コロナウイルス感染症による影響で減少することもなかった。
栗東市	国保被保険者の30歳、40歳、50歳、60歳の人	3月は各月よりも多かったが、検診受診者総数が24人と少なく、増加したと分析することはできない。
野洲市	満40歳、50歳、60歳、70歳の人（4月1日時点）	地区歯科医師会より、年度当初に積極的な受診啓発をすることを控えてほしいとの連絡があったため、市ホームページのみに掲載。受診者はなかった。

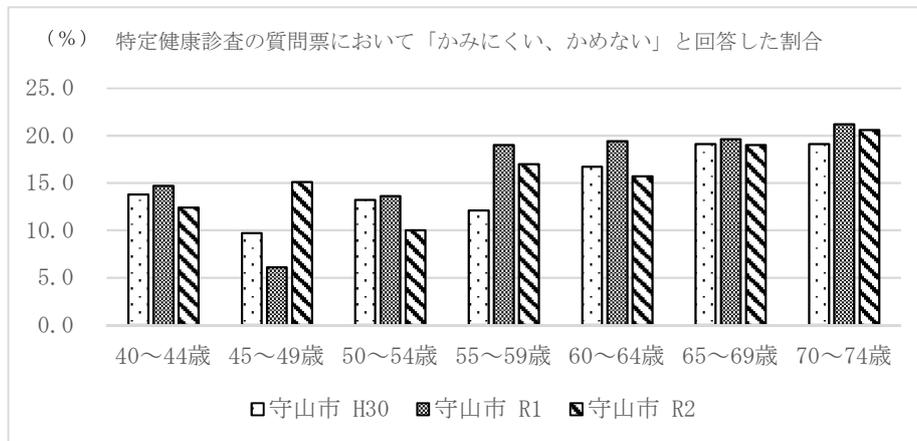
2 ハイリスク者

(1) 周知、啓発

- ・ 特定健診結果の返送時、全身疾患と歯周病との関連についてのチラシを同封し、啓発を実施。
- ・ 特定健康診査を受けた人のうち、糖尿病発症リスクの高い者(非肥満 HbA1c5.6%～6.5%)に対し、生活習慣(食生活)の見直し等を促すリーフレットとともに、歯周病に関するチラシを配付。

(2) 守山市国民健康保険被保険者の特定健康診受診者の調査

40歳代前半から「かみにくい、ほとんどかめない」と回答した人が15%前後おり、その人数は世代が上がるにつれて多くなっている。



(3) 国民健康保険被保険者の状況

守山市国民健康保険被保険者で糖尿病と診断され医科受診がある人のうち、歯科が未受診の人は40%強程度ある。

	H30年度	R元年度	R2年度
糖尿病と診断され、医科受診した人(ア)	2,040人	2,291人	2,559人
上記のうち、歯科未受診の人(イ)	894人	944人	1,179人
(イ)/(ア) = 未受診率	43.8%	41.2%	46.1%
未受診者の平均年齢	64.8歳	65.8歳	66.5歳

3 歯科受診困難者

(1) 障害のある人に対する取組

ア 情報発信

- ・守山市障害者自立支援協議会相談支援部会にて健康教育実施の案内や在宅歯科診療等の紹介。
- ・市広報に「障害のある人の歯科受診」について掲載。草津栗東守山野洲歯科医師会ホームページのQRコード掲載。
- ・「もりやまの障害福祉のしおり」に歯科治療に関する情報を掲載。

イ 健康教育、歯科健診

- (ア) 障害者通所事業所における歯科健診・歯科保健事業
滋賀県歯科医師会が主導で実施中。障害者通所事業所へ歯科医師や歯科衛生士が出向き、歯科健診や歯科保健指導を行っている。
- (イ) 障害者(児)巡回歯科指導（滋賀県事業）
療育教室（あゆっこ教室）での歯科健診と個別の保健指導を実施。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は実施未定。
- (ウ) コラボにここにこ障害者集団歯科保健事業等健康教育
現在、実施に向け調整中
- (エ) その他の健康教育
放課後デイサービスにて「歯と口の健康について」の健康教育を実施。

(2) 要介護者に対する取組

ア 仕組みの活用

- (ア) 在宅歯科診療・相談連絡票等の活用
済生会守山市民病院から歯科診療所への連絡票の活用はなし
(令和2年4月から令和3年6月まで)
- (イ) 口腔アセスメントシートの活用
「できるだけ最期までお口で食べるための口腔チェックシート」の活用

イ 情報発信

- (ア) すこやかセンターだよりのもりやま医療ガイドに掲載
在宅歯科診療を実施している歯科医院の掲載、草津栗東守山野洲歯科医師会ホームページへのリンク。
- (イ) 介護保険第1号被保険者(65歳となった月)への保険証発送時、介護保険料の決定、介護認定の結果通知時等に啓発チラシを同封
定期的な歯科受診、かかりつけ歯科医をもつことの重要性について啓発

(ウ) 介護予防手帳への掲載

オーラルフレイルの説明や口腔ケア、口腔体操について掲載。出前講座、健康のび体操教室、守山百歳体操・守山健康のび体操自主グループおよび健康推進員等に配付し周知啓発した。

ウ 健康教育

- ・オーラルフレイル予防、口腔ケアについて、歯科受診の大切さを含めた指導を実施。2月下旬に市内のデイサービス対象に出前講座の実施案内を送付。
⇒5か所のデイサービスからの実施依頼（3～4月実施）
- ・守山健康のび体操自主グループ、いきいき百歳体操・認知症予防教室などの通いの場での健康教育を実施した。（栄養、服薬、歯科）

エ 連携による口腔ケアの推進

(ア) 介護支援専門員研修の開催

「できるだけ最期までお口で食べるための口腔チェックシート」の活用を促した。

(イ) 家族介護者教室の開催

市民や介護者に対して口腔ケアに関するテーマで研修会を実施し、在宅歯科診療の利用を促進した。

(ウ) 在宅歯科保健における意見交換会（令和2年度は2回開催）

守山市、済生会守山市民病院、滋賀県立総合病院、草津栗東守山野洲歯科医師会の担当者と協議。在宅歯科診療・相談連絡票の活用状況等について協議